



2017年3月29日

各 位

会 社 名 マックスバリュ東海株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 神尾啓治
(コード番号：8198 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役経営管理本部長 高橋 誠
(TEL. 055-989-5050代)
当社の親会社 イオン株式会社
代 表 者 名 取締役兼代表執行役社長 岡田元也
(コード番号：8267 東証第一部)

特別損失の計上(個別・連結)に関するお知らせ

当社は、2017年2月期(2016年3月1日～2017年2月28日)において、下記の通り特別損失を計上いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

①関係会社出資金評価損(個別)

当社の連結子会社である「イオンマックスバリュ(広州)商業有限公司」の財政状況等を勘案した結果、2017年2月期個別決算において当該子会社に対して関係会社出資金評価損1,040百万円を特別損失として計上いたします。

②減損損失等(連結)

2017年2月期連結累計期間において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、第3四半期までの計上額を含め、店舗等に係る減損損失138百万円を計上いたします。この他、通期にて店舗閉鎖損失引当金繰入額等、約34百万円を計上いたします。

2. 業績に与える影響について

当該関係会社出資金評価損は、連結財務諸表上は相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。2017年2月期の業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上